

令和6年度

外国人相談窓口の運営

共催: (一財)自治体国際化協会 (CLAIR)

平成30年の入管法改正以降外国人材の受け入れが進み、共生のための総合的対応策のひとつとして、自治体の外国人相談窓口の充実が急務となっています。

この研修では、関連機関との連携・役割分担、人材育成の方法等、外国人相談窓口の設置及びより良い運営方法の工夫について学びます。また、自治体や関係団体の具体的な取組事例から、運営上の課題や今後のあり方について情報を共有し、解決策を考えるとともに、実際の相談業務において必要となる知識や傾聴等のスキルについても学びます。

開催要領

日 程 令和6年7月31日(水)～8月2日(金) (3日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象 ・市町村・都道府県の職員、地域国際化協会・市町村国際交流協会の職員で、多文化共生施策を担当している方。
・多文化共生に関連して、地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGOの職員の方で、地方公共団体や地域国際化協会から受講推薦を受けた方。

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費 7,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。(一財)自治体国際化協会(CLAIR)からの助成(研修費3,900円)後の額です。CLAIRの助成対象外の方は、11,750円です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 令和6年6月19日(水)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

※NPO、NGOの職員の方がお申しいただく場合は、受講推薦書が必要になります。
受講推薦書はJIAMホームページの書類様式集からダウンロードしてください。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所 (JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和6年
7月
31日(水)

- 11:00~ 入寮受付・昼食
- 12:30~ 開講・オリエンテーション
- 13:00~14:10 **講義** 出入国在留管理庁における外国人受入環境整備への取組について
 出入国在留管理庁在留管理支援部在留支援課 補佐官 岡 一美 氏
 外国人材の受け入れ環境の整備を目指した「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」の概要、外国人受入環境整備への取組等、最近の動向についてお話しいただきます。
- 14:25~15:55 **講義** 外国人相談事業に求められる役割(相談員としての心構え・倫理など)
 スペイン語相談員・社会福祉士 村松 紀子 氏
 外国人相談窓口を運営していくうえで、外国人相談事業に求められる規則や心構え・倫理等及び相談を受ける際の心構えについて相談員の立場からお話しいただきます。
- 16:10~17:40 **講義・演習** 相談窓口のためのコミュニケーション手法(傾聴のスキル)
 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科 講師 野田 有紀 氏
 相談員に必要とされる傾聴方法や、専門家へのつなぎ方を含む具体的な事例を用いたロールプレイ等のワークを取り入れながら学びます。
- 18:00~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和6年
8月
1日(木)

- 9:25~10:35 **事例紹介** 外国人相談窓口の運営実務①~富山県における一元的相談窓口設置の取組~
 富山県外国人ワンストップ相談センター 相談コーディネーター 清水 文代 氏
 コーディネーター：特定非営利活動法人国際活動市民中心(CINGA) 新居 みどり 氏
 富山県の一元的相談窓口の設置について、その経緯や実際の運営上の工夫、課題等についてお話しいただきます。
- 10:50~12:00 **事例紹介** 外国人相談窓口の運営実務②~外国人相談員の視点から~
 越前市窓口サービス課 グループリーダー(主幹) ハマザキタノ アドリアナエイコ 氏
 コーディネーター：特定非営利活動法人国際活動市民中心(CINGA) 新居 みどり 氏
 越前市の相談窓口における外国人相談事業の概要や運営方法の工夫などについて外国人相談員の視点からお話しいただきます。また、ご自身の経験から相談員のキャリア形成についてもお話しいただきます。
- 13:00~14:30 **講義** 外国人相談の実際 ~多文化ソーシャルワークの視点から~
 (公財)北九州国際交流協会 事業推進課 主任 多文化ソーシャルワーカー 矢野 花織 氏
 窓口での解決が難しい事案や、緊急性・深刻度の高いケースにおいて、関係機関との連携により適切な支援を行うために、求められる知識や留意点、専門家としてのネットワーク作りの工夫などについて、多文化ソーシャルワーカーの視点からお話しいただきます。
- 14:45~17:00 **質疑応答・意見交換会** 外国人相談窓口運営のポイント
 特定非営利活動法人国際活動市民中心(CINGA) コーディネーター 新居 みどり 氏
 (公財)北九州国際交流協会 事業推進課 主任 多文化ソーシャルワーカー 矢野 花織 氏
 これまでの講義、事例紹介をもとに、よりよい外国人相談窓口の運営について意見を交換しながら考えます。

令和6年
8月
2日(金)

- 9:25~12:00 **講義・演習** よりよい外国人相談窓口の運営について考える
 特定非営利活動法人国際活動市民中心(CINGA) コーディネーター 新居 みどり 氏
 これまでの講義や事例紹介をふまえ、多文化共生社会に不可欠な外国人相談窓口のあり方について考えます。
- 13:00~14:30 **ふりかえり・質疑応答・まとめ** よりよい外国人相談窓口の運営について考える
 特定非営利活動法人国際活動市民中心(CINGA) コーディネーター 新居 みどり 氏
 3日間の講義・事例紹介・演習等を振り返るとともに、質疑応答等を行いながら理解を深めます。
- 14:30~15:00 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

■(一財)自治体国際化協会が下記のとおり助成します。
 ①地方公共団体に属する職員 ……研修費(3,900円)を助成 ※地方公共団体に属する職員については、研修費のみの助成となっていますので、ご注意ください。
 ②地域国際化協会、市区町村の国際交流協会に属する職員 ……研修費(3,900円)及び往復交通費の全額を基準とした額を助成
 地方公共団体や地域国際化協会と協働して多文化共生等の事業展開に取り組むNPOまたはNGOで、地方公共団体又は、地域国際化協会から推薦を受けた団体に属する職員
 ※詳しくは(一財)自治体国際化協会(CLAIR)多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください。
 TEL:03-5213-1725 FAX:03-5213-1742 ホームページ:<https://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html> E-mail:tabunka@clair.or.jp

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。